





代表取締役社長 鈴木 郷史

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年12月期の国内の化粧品市場は全体では緩やかな成長を示しましたが、4月の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動や、増税による消費マインドの低下が下期以降に高価格帯商品を中心に見られました。このような環境の中、当社グループはマルチブランド戦略に基づき、コンセプト、価格帯、チャネルの異なるブランドを展開し、多様化するお客さまニーズに対応してきました。これらの施策が奏功し、当社グループの連結業績は5期連続の増収、営業増益を達成することができました。中期経営計画の2年目となる2015年12月期もさらなる成長を目指し、引き続きグループ一丸となって取組んでまいります。

ここに、ポーラ・オルビスグループの第9期株主通信（春号）をお届けいたします。ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

目次

P1	ごあいさつ
P4	株主の皆さまへ
P5	営業概況
P6	2015 年春夏News
P7	ヨシナガ編集長のポーラ・オルビスグループ ジャーナル

P9	BRAND PICK UP ―ブランドピックアップ―
P11	財務情報
P13	株式の状況 / 株主メモ
P14	会社概要 / 株主優待について
裏表紙	ポーラ・オルビスグループの文化活動

2014年12月期をふりかえって

中期経営計画の初年度にあたる 2014年12月期の連結売上高は、1,980 億円（前期比 103.5%）、連結営業利益は176 億円（同 110.4%）となり、売上、利益ともに着実に計画を達成しました。

オルビスが売上成長を牽引、 ポーラは売上弱含みながら増益

国内事業は、オルビスが牽引役となりました。ブランドの新しい象徴となる「オルビスユー」シリーズの発売や、SNS の活用、ロイヤル顧客の増加を目的とした新ポイントシステムの導入などの施策が成功し、年間を通して好調でした。

ポーラは、個肌対応化粧品「アペックス」のカウンセリング強化、「RED B.A」などの新商品投入により新規顧客の獲得に努めたものの、消費税増税による高価格帯商品の消費マインドの冷え込みが影響し、売上は弱含みとなりました。利益に関しては、引き続き取組んできた収益構造の良化に努めた結果、増益を達成しています。



オルビス「オルビスユー」シリーズ

Jurliqueが中国で健闘、 育成ブランドも黒字化に向け順調

Jurlique が中国を中心に健闘し、海外事業を牽引しました。競争が激化している中国の百貨店チャネルにおいて、高い既存店成長を達成し、香港、オーストラリア、および免税店でも順調に売上が拡大しています。

一方、H2O PLUS は中国での販売の苦戦や、北米での流通戦略変更が影響し、減収減益となりました。これらを踏まえ、今後の事業計画、将来キャッシュ・フローの見直しを行った結果、減損損失 60 億円を計上したほか、ブランドイメージ、流通、販売体制の見直しなど多くの課題が残りました。

育成ブランドは、THREE と decencia が中心となって売上を拡大し、2016年の育成ブランド全体での黒字化という目標に向け、順調な滑り出しを見せています。

また、グループの研究開発を担うポーラ化成工業が、2014年 IFSCC（国際化粧品技術者会連盟）世界大会で最優秀賞を受賞しました。世界のトップレベルと認められた知見を速やかに商品開発に生かしてまいります。



Jurlique「ニュートリディファイン コレクション」

2015年12月期の取組み

中計達成に向けての正念場。 ブランドごとに多面的に戦略を展開

中期経営計画の達成に向け、2015年12月期は正念場であり、基幹ブランドの安定的成長と、海外ブランド、育成ブランドの収益構造の改善が最重点課題であると認識しています。

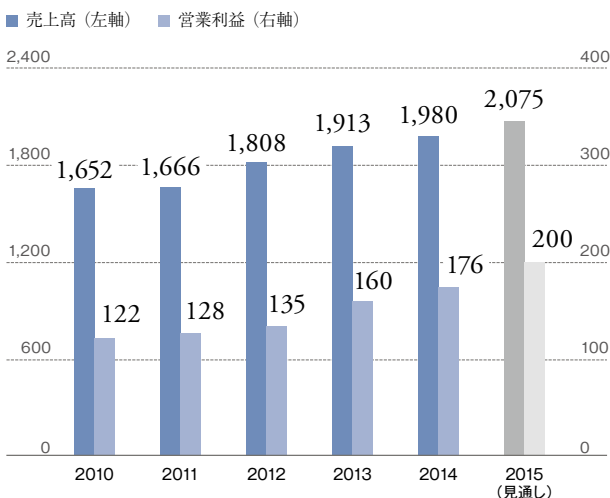
ポーラは、長期的成長を見据え、ポーラレディのコンサルティング力強化など、量から質への戦略転換に着手することを決めました。加えて、新商品の投入により商品面でも顧客訴求力の向上を図ってまいります。オルビスは、これまでのブランド再構築を通して強化された事業基盤を軸に、さらなる成長を目指します。積極的なブランディングと、お客さま

との関係の強化を実現するため、「変わる人は、美しい。」という新しいコーポレートメッセージを掲げました。

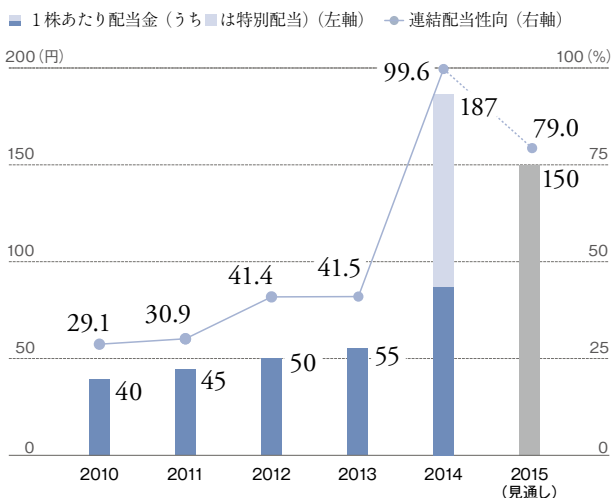
Jurlique は、引き続き中国を重点地域とし、主軸としてきた百貨店チャネルに加え、地方都市へのホールセール、インターネット販売など新規チャネルの開拓に乗り出しました。そして、売上規模拡大に伴う収益構造の改善により、いよいよ利益貢献を見込んでまいります。H2O PLUS は中国、北米での商品、価格、ブランドイメージの統一を図り、再成長に向けた事業基盤の構築を基本戦略としました。

育成ブランドも、売上成長に伴う収益構造の良化を実現し、2016年に黒字化という目標に向けて着実に歩みを進めてまいります。

売上高・営業利益 (単位：億円)



年間配当・連結配当性向



株主の皆さまへ

安定的な利益成長により、 株主還元の充実を実現

2014 年よりスタートした中期経営計画では、資本効率の向上と株主還元の充実に重点的に取り組んでいます。2014 年 12 月期の配当は、「連結配当性向 50% 以上を基本とし、安定的な利益成長による株主還元の実現」という基本方針に基づき、普通配当 87 円とさせていただきます。また、堅調な事業の状況と資本効率の改善の観点から、2014 年 11 月に決議した不動産事業の資産譲渡により得たキャッシュを株主還元にあてることが望ましいと判断し、特別配当 100 円を実施しました。

2015 年 12 月期の業績につきましては、連結売上高 2,075

億円（前期比 104.7%）、連結営業利益 200 億円（前期比 113.1%）と 6 期連続の増収、営業増益を見込んでいます。それに伴い、2015 年 12 月期の年間配当は 1 株につき 150 円（配当性向 79.0%）を予定しています。

ポーラ・オルビスグループは、長期ビジョンに掲げた「高収益グローバル企業」を見据え、まず、中期経営計画の達成に向けた施策を着実に展開し、持続的成長を目指してまいります。

株主の皆さまには、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **鈴木 郷史**



営業概況

2014年12月期の連結業績をご報告いたします。

売上高
198,094百万円
(前期比 103.5%)

営業利益
17,683百万円
(前期比 110.4%)

当期純利益
10,382百万円
(前期比 141.9%)

■ ビューティケア事業

オルビス、Jurlique、育成ブランドの売上成長と、
基幹ブランドの収益性向上により5期連続の増収、営業増益を達成

売上高
184,475百万円
(前期比 103.5%)

営業利益
16,535百万円
(前期比 111.9%)

ポーラ	増税が売上に影響も、 利益面は費用の効率化で大幅伸長	99,571百万円 (前期比 98.8%)	8,583百万円 (前期比 107.9%)
オルビス	ブランド再構築が成功し、 新たな成長ステージに突入	52,302百万円 (前期比 108.6%)	10,792百万円 (前期比 122.5%)
Jurlique	中国で健闘。高い売上成長を維持	17,600百万円 (前期比 118.8%)	△445百万円 (前期より46百万円減)
H2O PLUS	中国での苦戦、北米での販売チャネル 縮小により減収減益	4,876百万円 (前期比 88.9%)	△1,435百万円 (前期より939百万円減)
育成ブランド	THREEを中心に売上が伸長。 利益面も着実に良化	10,123百万円 (前期比 111.2%)	△958百万円 (前期より123百万円改善)

■ 不動産事業

テナント高稼働率維持で増収も、資産譲渡により営業利益は前年並

売上高
3,179百万円
(前期比 104.7%)

営業利益
1,227百万円
(前期比 97.5%)

■ その他（医薬品・ビルメンテナンス）

医薬品、ビルメンテナンスともに増収、営業増益を達成

売上高
10,440百万円
(前期比 104.3%)

営業利益
472百万円
(前期比 115.0%)

2015年春夏News

当社グループの新商品、イベントをご紹介します。

2月5日 POLA

ヒトは自ら白く美くなる力がある
新生ホワイトショット誕生！

(左より)

ホワイトショット CX (医薬部外品)
レギュラーサイズ

25mL ¥15,000 (税抜)

ホワイトショット SX (医薬部外品)
レギュラーサイズ

20g ¥12,000 (税抜)



3月24日 ORBIS

もう揺るがない。周期ニキビケア
新クリアシリーズ

(左より)

薬用 クリアウォッシュ (医薬部外品)
120g ¥1,300 (税抜)

薬用 クリアローション (医薬部外品)
180mL ¥1,500 (税抜)

薬用 クリアモイスチャー (医薬部外品)
50g ¥1,700 (税抜)



Jan.

Feb.

Mar.

Apr.

May

Jun.

Jul.

1月7日 Jurlique

ジュリークから“新”次世代クレンジング&洗顔料が登場

(左より)

グレイスフル ビューティー
クレンジングオイル
(メイク落とし)

200mL ¥4,650 (税抜)

ハーバル クレンジングムース
(ムース状洗顔料)

150mL ¥4,250 (税抜)



2月18日 THREE

ナチュラルは革新へ。
天然由来95%の
「薬用美白美容液」完成

バランシング

ホワイト クリアエッセンス
(医薬部外品)

30mL ¥10,000 (税抜)



ポーラ・オルビスグループ ジャーナル



ヨシナガ編集長

IFSCC（国際化粧品技術者会連盟）
世界大会で「最優秀賞」を獲得した
ポーラ化成工業の後藤研究員に
お話を伺ってきました！

以前は外資系金融機関に勤務していた日英バイリンガル。ポーラ・オルビスホールディングスに入社してから毎晩のスキンケアの時間が楽しみに。

2014年10月30日パリ大会で発表する後藤 悠研究員



IFSCC 世界大会 2014年/パリ

IFSCCとは

IFSCCは、世界で最も権威ある化粧品学会で世界47カ国が加盟し、2年に1回学術大会を開催しています。これは世界のトップレベルの化粧品技術者たちが最先端の化粧品技術を発表し、競い合うものです。

今回はフランス・パリでの開催となり、口頭発表78件、ポスター発表464件がそれぞれの新規性や優秀性を競いました。

ポーラ化成工業の同大会のアワード受賞は7度目で、前回の2012年ヨハネスブルク大会に続いて2大会連続の快挙です。

ポーラ化成工業によるIFSCC世界大会受賞歴

2014	パリ大会	最優秀賞（口頭発表基礎部門）
2012	ヨハネスブルク大会	最優秀賞（ポスター発表部門）
2008	バルセロナ大会	最優秀賞（口頭発表基礎部門）
1998	カンヌ大会	最優秀賞
1996	シドニー大会	優秀賞
1994	ベネチア大会	最優秀賞
1986	バルセロナ大会	優秀賞

Interview



後藤 悠(ごとう はるか) 研究員

ポーラ化成工業 肌科学研究部肌分析研究室 北海道大学大学院卒、入社6年目。
これまで安全性評価や肌荒れの研究などに携わる。

Q 多くの受賞歴があるポーラ化成工業ですが、研究者の視点から見た強みは何ですか？

化粧品にはさまざまなジャンルがありますが、ポーラ化成工業ではスキンケア商品の開発につながる肌の基礎研究を得意としています。研究資源を得意分野に集中投下することで、世界的に認められる独自成分の開発や斬新なコンセプトの発見ができています。また、ポーラ・オルビスグループには9つの異なるブランドがあるので、特定のコンセプトに限らずいろいろな形で研究成果が活用されるのも嬉しいです。

そして、興味ある分野の研究に没頭させてもらえる環境も研究者としては非常に魅力的です。私も今回の発見に至るまで約4年間、取り組ませていただきました。

Q お忙しい毎日だと思いますが、プライベートはどのように過ごしているのですか？

実は夫もポーラ化成工業の研究員なので、家でも仕事の話をしがちです。今回の大会に向けても、お互い励ましあいながら準備をしていました。私の受賞をととても喜んでくれて、今はいつか夫婦で受賞を果たせたらいいね、などと話しています。

これからもお客さまに喜んでいただける魅力的な商品の開発につながる研究に挑戦していきます！

Q 受賞された研究について教えてください。

月経前のニキビの悪化は多くの女性が抱える悩みですが、その要因はこれまであまり解明されていませんでした。今回の研究で月経前に増える女性ホルモンが、ニキビの原因のアクネ菌に対する抗菌活性があるペプチドの発現を低下させることを突き止めました。

Q 化粧品の研究者として心掛けていることは何ですか？

研究者としてついマニアックになりがちですが、お客さまあってこそその化粧品研究なので、お客さまの立場になって悩みを理解し、使うだけで気持ちが明るくなる化粧品をつくりたいと思っています。

後藤研究員の研究結果は、
3月24日に発売されたオルビスの
新クリアシリーズに活用されています。

ぜひお試しください！

応援よろしく
お願いします！



商品について
くわしくはP6の
2015年春夏Newsを
ご覧ください。



—ブランドピックアップ—

BRAND PICK UP



T H R E E

2009 年に新しくスタート。植物原料にこだわったスキンケアと、トレンドを意識したメイクアップというコンセプトが融合された、これまでにないブランド。現在、日本全国の百貨店 28 店で展開中。スタート以来、好調に売上を伸ばしグループの売上成長の牽引役となっています。海外のバイヤー、お客さまからの関心も高く、2013 年のタイ、2014 年の台湾進出に続き、2015 年 2 月からインドネシアでの展開を開始。

ブランド名の由来—THREE (スリー)

「3」は「創造」の象徴。相反する2つのものを組み合わせることで、3つめの新しい価値を創造することを表しています。



❖ THREE の特徴 1 ❖

植物原料にこだわり、香り、テクスチャー、見た目など五感に訴えかける日本発のスキンケアライン



❖ THREE の特徴 2 ❖

NYを拠点に活躍するメイクアップアーティスト、RIE OMOTO氏をクリエイティブディレクターに起用したモードなメイクアップライン



❖ THREE の特徴 3 ❖

ヘアケアやボディケア、ホームフレグランスなど現代女性のニーズを的確に汲み取るライフスタイルブランドへ



THREEを運営する
株式会社 ACRO の石橋社長に
ブランド立ち上げのきっかけ、
ブランドにかける想いを伺ってきました！



石橋社長がポーラ・オルビスグループに入社されて、THREE を立ち上げるまでの経緯を教えてください。

化粧品業界における自分のキャリアの集大成として、世界のどこにもない化粧品を作りたいと考えていました。その夢を実現するためにポーラ・オルビスグループに入社した理由は大きく2つです。まずは高い研究開発力を持っていること。次に各ブランドの独立性を重視したマルチブランド戦略を採用していること。つまり、グループが持つ世界レベルの研究開発力を駆使しつつ、既存の企業イメージやターゲット層にとらわれない、まったく新しいブランドを作れる環境があったからです。



ブランド立ち上げにあたり、特にこだわった点を教えてください。

THREEは当初から世界に通用するブランドを目指していました。そのため、グローバル市場での競争力を意識して、国産原料や天然由来成分、香り、パッケージデザインなど五感すべてに訴える商品づくりに徹底的にこだわってきました。



今後の意気込みをお願いします！

THREEはユニークなコンセプトと世界観が、美への感度の高いお客さまに受け入れられ順調に売上を伸ばしています。しかし、これまで以上にブランドを成長させるためには、お客さまの心をつかむ魅力的なクリエイター*の育成が不可欠です。また、海外市場の開拓にもアグレッシブに取り組むなど、新しい挑戦を続けることで、将来ポーラとオルビスに次ぐグループの中核的存在になれると信じています。

*美容部員

石橋社長

鹿児島県出身。大学卒業後、国内化粧品メーカーに就職。以後、数々の百貨店ブランドの立ち上げを手掛ける。2008年にポーラ・オルビスグループに参画、2009年にTHREEをスタート。自らも原料の生産地や商品開発に立ち会い、ブランド構築に現場で携わることを信条としている。



THREE AOYAMA

東京都港区北青山3-12-13

SHOP	月～金 8:30 - 20:00 / 土・日・祝日 10:00 - 19:00
SPA	月～金 7:30 - 20:00 / 土・日・祝日 10:00 - 19:00 (完全ご予約制) ご予約受付時間 10:00 - 19:00 TEL : 03-6419-7512
DINING	月～金 8:00 - 22:00 / 土 10:00 - 22:00 / 日・祝日 10:00 - 20:00
定休日	毎月第2、第4火曜日、年末・年始

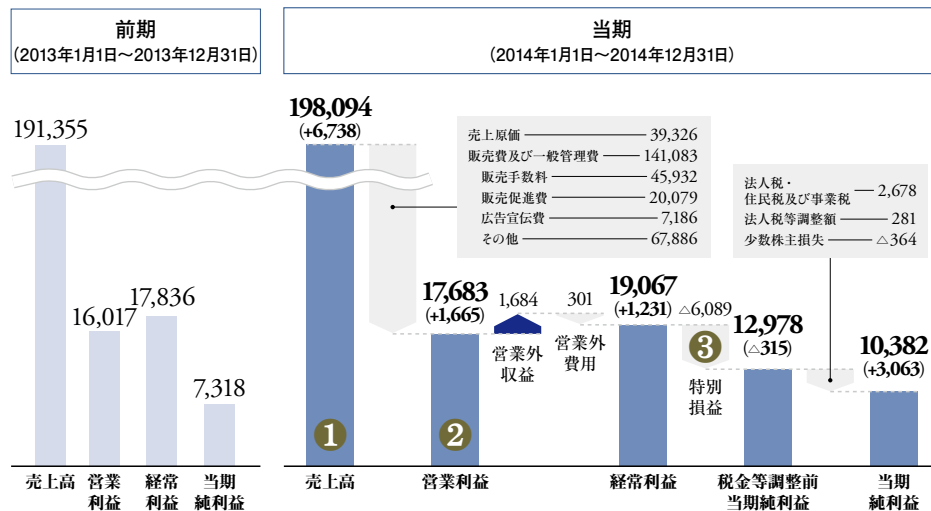
2013 年にオープンした青山のフラッグシップショップにはスパやカフェが併設されていて、THREEの世界観をお楽しみいただけます！お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください！



財務情報

連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)

※ グラフを見やすくするため、数値と高さは比例していません。 ※ () 内数字は前期比増減



ポイント解説 ①

オルビスとJurlique、育成ブランドが牽引役となり増収を達成しました。

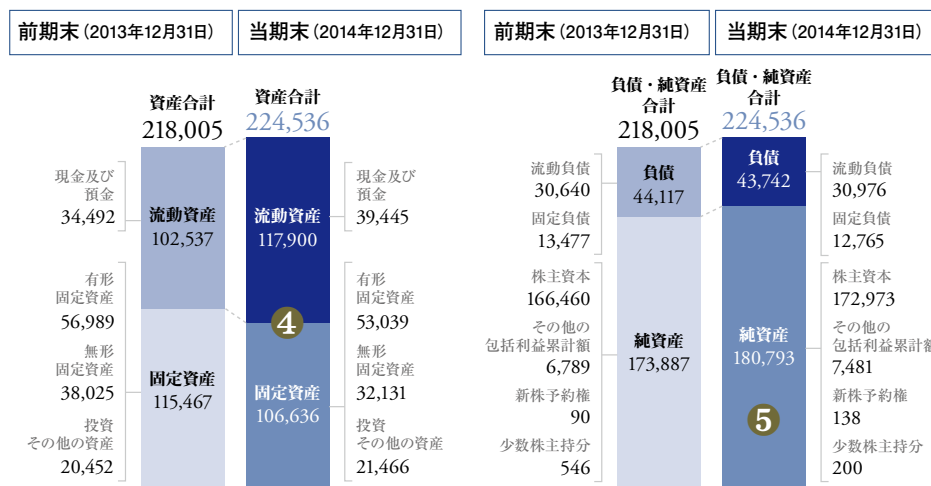
ポイント解説 ②

ポーラ、オルビスの原価率の低減など収益構造の改善と、育成ブランドの赤字縮小により大幅増益となりました。

ポイント解説 ③

H2O PLUSの減損損失計上が主な要因です。

連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



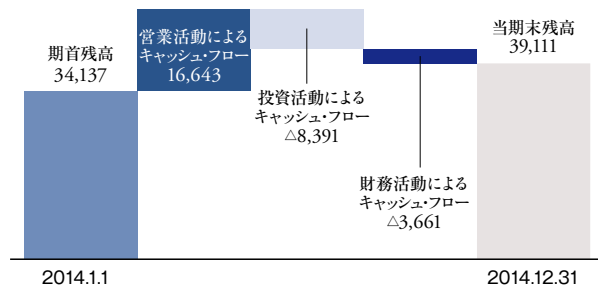
ポイント解説 ④

不動産事業の資産譲渡に伴い固定資産が減少した一方、それに伴う現金の取得により流動資産が増加しました。

ポイント解説 ⑤

当期純利益の計上及び円安による為替換算調整勘定の増加により、純資産は前期末に比べ6,906百万円増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



ポイント解説

法人税等の支払やたな卸資産の増加により資金が減少した一方、税金等調整前当期純利益や減価償却費などにより資金が増加したため、営業活動によるキャッシュ・フローは前期に比べ23.3%増加し、16,643百万円の収入となりました。

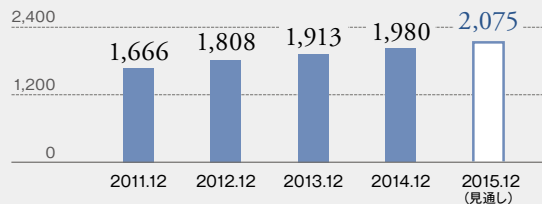
(注) 現金及び現金同等物に係る換算差額については記載を省略しております。
それにより生じるグラフの誤差については調整しております。

2015年12月期の見通し (2015年2月13日時点)

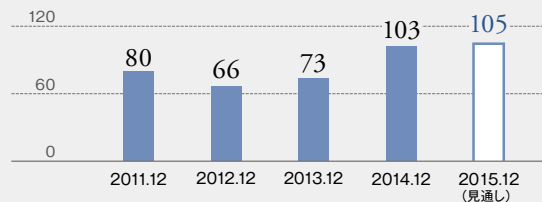
国内の安定的成長と利益拡大、Jurliqueのさらなる売上成長に伴う利益貢献により、6期連続の増収、営業増益を見通しております。配当は、連結配当性向 50%以上という方針に基づき、また、2016年のROE目標 8%達成に向け、150円(中間配当 70円、期末配当 80円)を予定しております。

売上高	2,075億円 (前期比104.7%)
営業利益	200億円 (前期比113.1%)
当期純利益	105億円 (前期比 101.1%)
年間配当金	150円 (見通し)

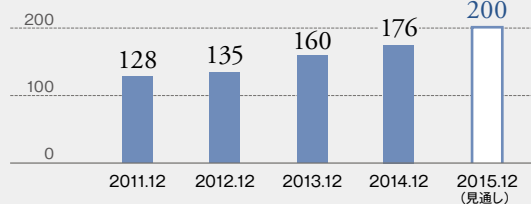
売上高 (単位: 億円)



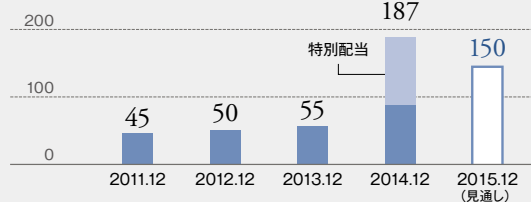
当期純利益 (単位: 億円)



営業利益 (単位: 億円)



1株あたり配当金 (単位: 円)



株式の状況

(2014年12月31日現在)

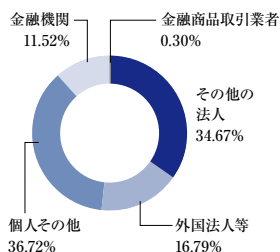
発行可能株式総数 200,000,000 株

発行済株式の総数 57,284,039 株

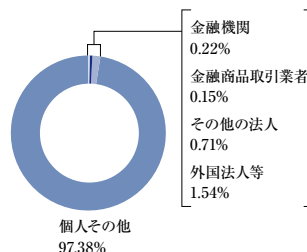
株 主 数 15,622 名

株式の分布状況

株式数比率



株主数比率



大株主(上位10位)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人ポーラ美術振興財団	19,654	35.6
鈴木 郷史	12,720	23.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,009	3.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,752	3.2
中村 直子	1,192	2.2
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)RE 15PCT TREATY ACCOUNT	1,143	2.1
JP MORGAN CHASE BANK 385632	866	1.6
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	837	1.5
ポーラ・オルビスグループ従業員持株会	808	1.5
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM 04	696	1.3

- (注) 1. 所有株式数は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 上記のほか当社所有の自己株式 2,000 千株があります。
 3. 持株比率は自己株式を控除した発行済株式の総数で算出しております。

株主メモ

事業年度：毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会：毎年3月

定時株主総会の議決権の基準日：12月31日（その他必要があるときには、あらかじめ公告する一定の日）

期末配当の基準日：12月31日

中間配当の基準日：6月30日

1単元の株式数：100株

証券コード：4927

株主名簿管理人：東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所：東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法：電子公告によって行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

公告掲載アドレス：<http://www.po-holdings.co.jp/>

上場証券取引所：東京証券取引所 市場第一部

■ ご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の変更などについては、お取引のある証券会社にお問い合わせください。

■ 未払い配当金のお支払いや株式事務に関する一般的なお問い合わせは、下記の当社株主名簿管理人にお申し出ください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL：0120-232-711（通話料無料）

会社概要

(2014年12月31日現在)

商 号

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
POLA ORBIS HOLDINGS INC.

設 立

2006年9月29日

資 本 金

100億円

従 業 員 数

(連結) 3,944 名 (単体) 76 名
*従業員数は就業人員数(派遣出向者を除き、受入出向者を含む)

事 業 内 容

グループ全体の経営管理

本店所在地

〒141-0031
東京都品川区西五反田二丁目2番3号
(実際の業務は東京都中央区銀座一丁目7番7号で行っております)

役 員 一 覧

(2015年3月27日現在)

代表取締役社長

鈴木 郷史

社外取締役

小宮 一慶

常務取締役

久米 直喜

社外取締役

鎌田 由美子

取締役

藤井 彰

監査役

岩渕 久男

取締役

鈴木 弘樹

社外監査役

佐藤 明夫

取締役

三浦 卓士

社外監査役

中村 元彦

取締役

阿部 嘉文

主なグループ企業

ビューティケア事業

株式会社ポーラ	株式会社フューチャラボ
オルビス株式会社	株式会社メディアボ
ポーラ化成工業株式会社	株式会社オルラヌスジャパン
Jurlique グループ	株式会社 decencia
H2O PLUS グループ	株式会社 ACRO
株式会社 pdc	

不動産事業

株式会社ピーオーリアルエステート

その他

株式会社ポーラファルマ
株式会社科薬
株式会社ピーオーテクノサービス

株主優待について

※詳細は3月上旬にお送りしております「株主優待カタログ」をご参照ください。

対象株主さま

毎年12月末現在の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上所有の株主さま

優待ポイントについて

- 保有株式数と保有期間に応じたポイントを進呈
- 1ポイントは100円相当で、保有ポイントに応じて設定コースからお好きな商品と引換え
- 保有ポイントの繰越有効期限は3年といたします(同一株主番号での継続保有が条件)

進呈ポイント

保有株式数／保有年数	3 年未満	3 年以上
100～299株	60 ポイント	80 ポイント
300～499株	80 ポイント	100 ポイント
500 株以上	100 ポイント	120 ポイント



60ポイント例

ポーラ
オー ド フルール
フレグランスボディシャンプー2種セット
(2種のギフトボックスのお届けとなります)

- A. オー ド フルール フレグランス
ボディシャンプーセット
- フレグランスボディシャンプー ローズ 500mL
 - フレグランスボディシャンプー カサブランカ 500mL

B. オー ド フルール ソープセットL

- フレグランスボディシャンプー ローズ 500mL
- ソープ ローズ 80g
- ソープ カサブランカ 80g

80ポイント例

オルビス
オルビスユーセット
(ウオッシュ・ローション・夜用ジェル)

- ブライトニングジュレウオッシュ 120g
- モイストアップローション 180mL
- ナイトメモリーモイスチャー 30g

※画像の縮尺はセットにより異なります。

株主優待事務局 (2015年6月30日17:00まで)

 0120-914-074 (10:00～17:00／土・日・祝日除く)

ポーラ・オルビスグループの文化活動

ポーラ ミュージアム アネックス 展覧会情報

前期：2015年3月13日(金)～4月5日(日)

後期：2015年4月7日(火)～4月26日(日)

『ポーラ ミュージアム アネックス展 2015』



吉本直子「鼓動の庭」2012年

公益財団法人ポーラ美術振興財団での「若手芸術家の在外研修に対する助成」において、過去に採択されたアーティストを対象としたグループ展を開催します。今回は、前後期に分けて8名の作家をご紹介します。

2015年4月29日(水・祝)～6月14日(日)

スー・ブラックウェル

『Dwelling -すみか-』展

ロンドンを拠点に、おとぎ話や民話をテーマにブック・スカルプチャー(本を素材とした彫刻)という独自のスタイルで表現するアーティスト、スー・ブラックウェルのアジア初の展覧会を開催します。



『Wild Flowers No.10』2014年 Photographed by Yeshe Venema

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

ポーラ ミュージアム アネックス
TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

東京都中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階
開館時間 11:00～20:00 (最終入場は19:30まで)

入場無料

IR ニュースメール配信にご登録ください

最新のニュースリリース、IR関連資料、説明会などのプレゼンテーションの情報を、ご登録の皆さまに電子メールにてお知らせいたします。

ポーラ・オルビスホールディングスの情報をいち早く知ることができるメール配信に、ぜひ、ご登録ください。

当社ホームページの株主・投資家情報 (<http://ir.po-holdings.co.jp>) よりご登録ください。

登録すると、こんなメリットがあります！

- ☒ 最新の IR 情報が入手できます。
- ☒ パソコンでも携帯でも、お好きな場所で確認できます。



当社IRサイト

ご登録はこちらから

🔍 ポーラ・オルビス 個人投資家 検索

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

〒104-0061 東京都中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル

TEL 03-3563-5517 (代表) <http://www.po-holdings.co.jp/>